

東海鶴田会 ふるさとを語り合う



参加された方々

第9回東海鶴田会総会が、2月16日(日)名古屋市内の飲食店で行われ、会員約40人のほか、本町からも関係者が出席しました。

総会では、経過報告、予算、決算などについて熱心に審議がされました。また、ふるさとの現況報告も行われ、変わり行く町の姿を真剣に聴いておられました。

また、懇親会では、久しぶりに再開する友人や知人とふるさとの話で遅くまでにぎわいました。

鶴田中学校 芸術鑑賞コンサート開催

鶴田中学校芸術鑑賞コンサートが、2月10日(月)中央公民館大ホールで開催されました。これは、立志式に合わせて行われたもので、横笛・カリンバ・ピアノ奏者の福井幹(つよし)氏の演奏を聴きました。福井さんはニューヨークの国連本部で世界平和の祈りの笛を奏楽するなど、海外でも活躍されており、いろいろな楽器を奏で、その幻想的な音楽に子供たちも真剣に聴き入っていました。

また、演奏の合間に自分の人生経験や生きることの意味など話され生徒たちも有意義な時間を過ごしました。



演奏する福井さん

紫尾区 河川愛護優良団体表彰



表彰式に参加した中野紫尾区長

紫尾区が平成14年度河川愛護優良団体として表彰をされ、2月5日(水)宮之城土木事務所で表彰式が行われました。これは県が毎年5月21日から6月20日までを河川愛護運動月間と定め、河川を大切に作る気運を育成し、県民の河川に対する認識を高めるために実施されているもので、紫尾区は校区総ぐるみで河川清掃に取り組んでいることが評価されたため、今回の受賞となりました。

第4回 ふるさとづくり助成金交付式



助成金を受ける関係者

ふるさとづくり助成金交付式が、1月31日(金)中央公民館で行われ、先に行われた審査会で決定した交付対象者37人が出席しました。

交付式では、町長・議長のあいさつの後、対象者1人1人に助成金が手渡されました。

なお今回の支給内容は次のとおりです。転入奨励対策事業3件75万円、Uターン奨励対策事業2件52万5千円、産業振興対策事業5件50万円、ウエディングベル対策事業10件100万円、住宅取得対策事業9件230万円、出産祝金支給事業13件230万円、総額737万5千円が支給されました。

薩摩地区葉たばこ播種 順調な発芽を願って

薩摩地区葉たばこの播種が1月28日(火)柏原の共同育苗施設で行われ、地区内から生産者をはじめ関係者約60人が参加しました。この日は、肌寒い天候でしたが、葉たばこ耕作組合会長のあいさつの後、施設内に用意された苗床に関係者が種をまく作業が行われました。種をまいたものは、町内の14戸の農家をはじめ、川薩地区1市7町の生産者に配布され、地区内で8.9ha(町内では1.8ha)が栽培されます。



関係者による種まき作業

文化財を守ろう 紫尾神社で放水訓練



紫尾神社の裏山に放水する消防団

紫尾神社で放水訓練が1月26日(日)行われました。これは、この日が文化財防火デーに指定されておりそれに合わせて実施されました。

はじめに中央公民館の防火上の安全点検等を行いその後、紫尾神社に移動し訓練を行いました。訓練では、紫尾神社本殿から出火したと想定し、紫尾分団の迅速な放水で、裏の杉山への延焼を食い止めました。

また、防火対策の会議を行い、神社の失火対策や禁煙等の指導を協議しました。